

世界陸上 2022オレゴン



①予選でスタートラインに立つ福部選手②虹がかかった世界陸上会場③棒高跳びで金メダルを獲得したアルマンド・デュプランティス選手（スウェーデン）と笑顔で写る福部選手



福部真子選手からのコメント

大会では温かいご声援をいただき、本当にありがとうございました。広島で日々、この世界大会を目指して練習を積んできました。

今出せる力は十分発揮しましたが、決勝進出にはなりませんでした。この経験を糧とし、来年また世界で戦いたいと思います。引き続き応援よろしくをお願いします。

アメリカ・オレゴン州で開催された世界陸上で女子100m障害に出場した福部真子選手。7月23日に行われた予選では、12秒96の4着でフィニッシュ。予選を通過すると、7月25日の準決勝では自己ベストを0秒11更新する12秒82を記録し、日本新記録を樹立する快挙を成し遂げました。

惜しくも決勝進出とはなりませんでしたが、世界の大舞台でこの一歩の實力を発揮した福部選手。表敬訪問の際には、「パリ五輪でファイナリストに残ることを目標に、日本記録の更新を目指していきたい」と話してくれました。

今後も世界を舞台に挑戦を続けていく福部選手の更なる活躍を応援しています。

みんなを笑顔に



わが家のアイドル



アイドル候補募集中！ Eメールのタイトルに「アイドル」、本文にアイドルの氏名（ふりがな）、生年月日、保護者の氏名、住所、電話番号を記入し、写真を添付してご応募ください。【投稿先】kikaku@town.fuchu.hiroshima.jp(政策企画課)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

